



【東日本大震災】各国学生が支援募金 パリ国際大学都市

2011.3.15 19:56

各国の学生約5500人が居住するパリ国際大学都市の日本館で14日、東日本大震災に見舞われた被災地を支援する慈善コンサートが開かれ、学生らが募金活動を行った。

日本人、デンマーク人、ドイツ人、韓国人で構成するカルテットがジャズの名曲を演奏。画家藤田嗣治氏の大作「欧人日本へ渡来の図」が飾られたサロンには、各国の学生ら約250人が集まり、募金に協力した。2時間のコンサートで計約5千ユーロ（約56万円）が寄せられた。

日本館の寺尾仁館長はコンサート後「地震や津波を何度も経験している日本人にとっても、今度の災害の規模は言葉にならないぐらいのショックだった。この募金が被災者を救う第一歩となれば」とあいさつ、謝意を表した。（共同）

© 2011 The Sankei Shimbun & Sankei Digital

© 2011 Microsoft | **Microsoft**